

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2024No.354】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

曲名：ピアノ協奏曲第1番ハ長調 op. 15

演奏：マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)/ダニエル・バレンボイム指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55632>

2024年10月26日大ホールでの演奏です。



バレンボイムとアルゲリッチがベートーヴェンのピアノ協奏曲で共演

ダニエル・バレンボイムとマルタ・アルゲリッチ、世界的なスターである二人を結ぶのは、長年にわたる友情です。彼らとベルリンフィルの3度目の共演となった今回のコンサートでは、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番が披露されました。アルゲリッチが7歳の神童時代からレパートリーとしているこの作品は、今もなお彼女の演奏によって若々しく新鮮に響き渡ります。バレンボイム指揮によるブラームスの交響曲第4番で締めくくられたこの夕べは、「贈り物のようなひととき」と称賛されました（「ターゲスシュピーゲル」紙）。

以上の他に下記が演奏されました。

ローベルト・シューマン 幻想小曲集 op. 12 より第7曲〈夢のもつれ〉

マルタ・アルゲリッチ

ヨハネス・ブラームス 交響曲第4番ハ短調 op. 98

今回から仮想アース Crystal Ep-G の導入(4)で報告した、Crystal EpY-G のスピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子への接続を行っています。

ベートーヴェンのピアノ協奏曲1番は、お馴染みの曲ですが、Crystal EpY-G のスピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子への接続の効果で、アルゲリッチのダイナミックで輝くようなピアノリズムが冴えています。バックのオーケストラも低音の

迫力が増し、全体として厚みが増して、ベートーヴェンらしいがっちりとした構成が見えてきました。

シューマンの幻想小曲集 op. 12 第 7 曲〈夢のもつれ〉は、アンコール曲で、小粋で軽快な小品です。

ブラームスの交響曲第 4 番は、お馴染みの曲で、第一楽章の弦と木管の抒情的な出だしや低弦のピチカートの見事さは、Crystal EpY-G のスピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子への接続の効果で向上しています。第 3 楽章の軽快な動きからの終段の盛り上がり、第 4 楽章のメランコリックな表情からの盛り上がりは、低音の分厚い音に支えられ、迫力がありませんでした。バレンボイムは着席しての指揮で、大きなアクションはなく、手堅くまとめています。

ベートーヴェンのピアノ協奏曲第 1 番も、ブラームスの交響曲第 4 番も、聴衆の熱狂的なスタンディングオベーションが続きました。



以上

